



平成 28 年 9 月 15 日

各 位

会 社 名 岡本硝子株式会社
代表者名 代表取締役社長 岡本 毅
(J A S D A Q ・ コード 7746)
問合せ先 財務部長 風間 卓
電 話 04-7137-3111

採光型太陽光発電ユニットの原理実証機がインターオプト 2016 に出展

当社と株式会社エガリム(以下「エガリム」) が、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構平成 27 年度太陽光発電多用途実証プロジェクト(以下「NEDO プロジェクト」) への採択を受けて開発した採光型太陽光発電ユニットの原理実証機が、現在開催中のインターオプト 2016 のエガリム出展ブースに展示されておりますのでお知らせいたします。

この採光型太陽光発電ユニットは、照射される太陽光を窓ガラスの内部で反射させることで、ガラス下端の太陽電池セルに導光・集光し、発電する方式であります。

エガリムは、全てのホログラム開発の原点ともいえる『ホログラム記録媒体』の製造はもとより、『応用製品の企画・開発・試作』から、『3Dホログラムコンテンツ制作』に至るまでを、少量から大量受注まで、トータルにコーディネートできるホログラム業界で初めての企業です。当社は、本原理実証機において主にガラス技術、コーティング技術を担当いたしました。

採光型太陽光発電ユニットは、これまで発電に使用していなかった窓ガラスで発電ができることから、様々なインフラへの応用が可能と考えております。

以上

(1)NEDO プロジェクトの掲載されているサイト

http://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_100284.html

(2)インターオプト 2016 エガリム出展ブース

会期:2016年9月14日～9月16日会場:パシフィコ横浜展示ホールB・C

出展者:株式会社エガリム

出展技術:ホログラム開発用フォトポリマー材料と新しいホログラム技術応用製品

出展ブース:W-28

原理実証機の展示の様子

